

平成16年3月期

第3四半期業績の概況 (連結)

平成16年2月6日

上場会社名 株式会社イトヨーギョー

(コード番号: 5287 大証第2部)

(URL http://www.itoyogyo.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 伊藤 剛次

問合せ先責任者 役職名 管理部長 氏名 近藤 圭介

TEL (06) 4799-8850 (代表)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計: 有・ 無

年度における認識の方法との相違の有無

## 2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年12月31日)

## (1) 売上高

期	項目	売上高	前年同期比
平成16年3月期第3四半期		1,888百万円	18.0%
平成15年3月期第3四半期		2,304	
(参考)平成15年3月期		3,547百万円	

(注) 1. 連結売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. 当該売上高の数値は監査法人の監査を受けておりません。

## [売上高に関する補足説明]

当第3四半期も、当社の関連する市場におきましては、公共事業費の削減を背景に総じて需要が減退しており、量及び価格の両面で厳しい事業環境が続いております。

このような環境下におきまして、「コンクリート製品関連事業」ではライン導水ブロック等の道路製品や景観製品の売上は増加したものの、マンホール、パイプ等下水道関連製品の売上減少の影響が大きいためにより、売上は対前年同期比14.6%の減少となりました。「海外商品開発事業」ではLB工法は前年同期並みの売上を確保いたしました。主力商品であるゴムジョイントの販売量が減少したことにより、売上は対前年同期比5.4%の減少となり、また、「建築設備機器関連事業」は公共工事減少の影響により、売上は対前年同期比34.9%の大幅な減少となりました。

以上の結果、連結売上高は対前年同期比18.0%の減少となりました。

## (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

通 期	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
	3,320	10	130	38 13

(参考) 平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

通 期	予想売上高 百万円	予想経常利益 百万円	予想当期純利益 百万円	1株当たり予想年間配当金	
				期 末 円 銭	円 銭
	2,500	20	140	15.00~20.00	15.00~20.00

## [業績予想に関する定性的情報等]

平成15年11月26日の中間決算発表時に公表した平成16年3月期の業績予想に変更はございません。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上